

株式会社 GSユアサ

お問い合わせは 広報室

〒601-8520 京都市南区吉祥院西ノ庄猪之馬場町1番地

TEL. 075-312-1214 FAX. 075-316-3115 <http://www.gs-yuasa.com/gyp/jp>

2011年10月19日

94年前の電気自動車「デトロイト号」、 京都府主催の「Cool Kyoto 2011」(東京 赤坂サカス)に展示！！

株式会社 GSユアサが所有する94年前の電気自動車「デトロイト号」を、東京にある「赤坂サカス(サカス広場、赤坂ギャラリー)」において2011年10月21日(金)から23日(日)まで開催される「Cool Kyoto 2011」に出展いたします。「デトロイト号」は1975年の東京モーターショー出展以来、36年ぶりの東京出張となります。

「デトロイト号」は、GSユアサの創業者のひとりである島津源蔵(日本電池(株)初代社長)が1917年にアメリカから輸入、自社製の鉛蓄電池を積み、通勤用や自家用の専用社用車として、源蔵が社長を退任する1946年まで約30年間愛用。その形から「シルクハット」の自動車として京都市民に広く親しまれていました。1981年からは動かない状態で京都本社ロビーに展示しておりましたが、社内からの「もう一度デトロイト号を動かしたい」という声を受け、2008年に「デトロイト号復活プロジェクト¹⁾」がスタート。当時の走りや品格を損なうことなく再現させることを修復方針に掲げ、足回りを補強、蓄電池やモーターを新調、屋根の塗り替えなどの作業を終え、2009年に運転可能な電気自動車として復活しております。

「Cool Kyoto 2011²⁾」は「Made in Kyoto」の「Cool」な製品を首都圏から全国に発信することを目的とされています。94年前に輸入した「デトロイト号」に自社製の鉛蓄電池を搭載して愛用、時を経て再び自社製の最新鉛蓄電池を搭載して可動させたGSユアサの技術力を評価いただき、今回「デトロイト号」を出展することとなりました。

当社は今後も、「デトロイト号」の車体維持に努めながら、文化事業や電気自動車の普及・推進を目的とした環境啓発イベントなどの社会貢献活動、GSユアサが参加する展示会やイベントなどで活用してまいります。

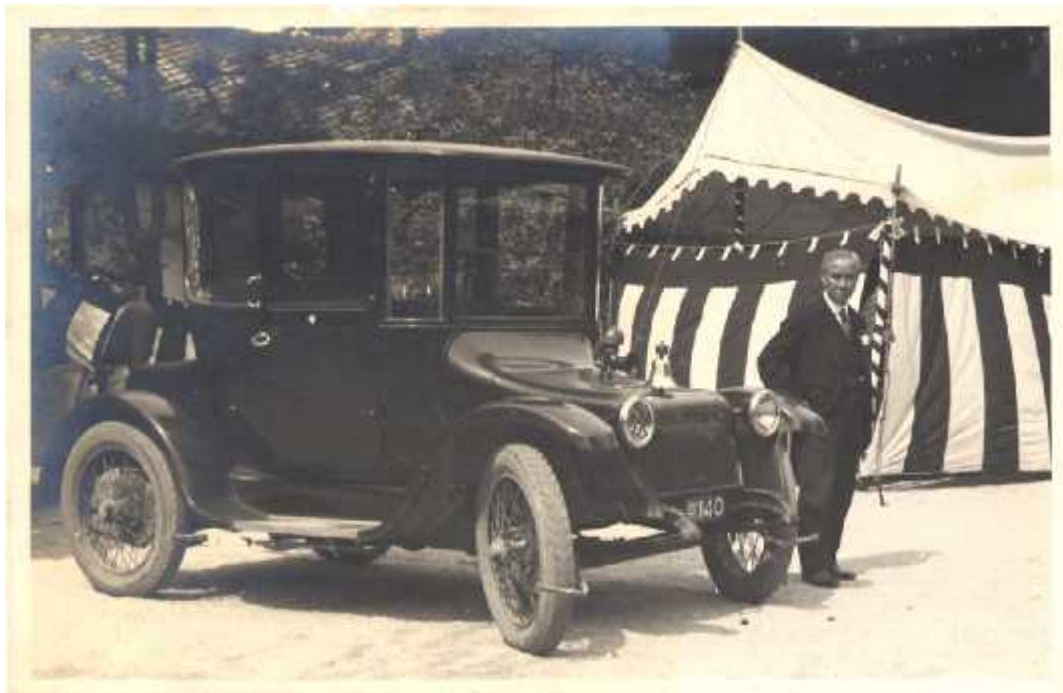
- 1 「デトロイト号」が復活するまでの軌跡につきましては、当社ホームページ内の「デトロイト号復活プロジェクト」特設サイト(http://www.gs-yuasa.com/jp/detroit_pj/top.html)をご覧ください。
- 2 「Cool Kyoto 2011」について、詳しくは公式サイト(<http://cool-kyoto.jp/>)をご覧ください。

【写真】

「Cool Kyoto2011」にて展示する電気自動車「デトロイト号」



社用車として使用されていた頃のデトロイト号と島津源蔵



[この件に関するお問い合わせ先]

株式会社 GSユアサ 広報室

TEL 075 - 312 - 1214